

引渡猶予に関する覚書

売主 ●● と買主 ●● とは、令和 ● 年 ● 月 ●● 日締結した末尾表示不動産（以下「本物件」という。）を目的とする不動産売買契約（以下「原契約」という。）に関して次のとおり合意しました。

第1条 買主は、原契約第6条（所有権の移転の時期）および原契約第7条（引渡し）の定めにかかわらず、売主に対して本物件の引渡しを令和 ● 年 ● 月 ●● 日まで猶予するものとします。

第2条 売主は、前条の引渡しまで本物件の管理責任を負うものとします。

第3条 原契約第12条（公租公課等の分担）に定める電気・ガス・水道料等の負担については、宛名名義の如何にかかわらず、第1条の引渡しをもって区分し、当日までの分を売主負担、翌日以降の分を買主負担とします。また、固定資産税・都市計画税・管理費・修繕積立金等の清算は、第1条で定めた引渡し期日である令和 ● 年 ● 月 ●● 日を基準日として行います。基準日より引渡し日が早まったとしても、再清算は行いません。

第4条 第1条の引渡し完了前に天災地変等の不可抗力により、本物件の全部または一部が滅失もしくは毀損した時は、その損失は売主負担とし、原契約第10条（引渡し完了前の滅失・損傷）の規定に基づき処理するものとします。

第5条 売主・買主は、この覚書に約定しない事項については、原契約に基づき処理することを確認します。

以上、合意成立を証するためこの覚書2通を作成し、売主・買主記名押印のうえ各1通を保有します。

令和 年 月 日

売主 住所

氏名

印

印

買主 住所

氏名

印

印

不動産の表示

<土地> 所在地番：
地 目：
地 積：

<建物> 所在地：
家屋番号：
種 類：
構 造：
床面積：